

叙 勲

村上忠藏さん(上荒屋)に瑞宝双光章
石垣與二郎さん(室 沢)に瑞宝単光章

村上忠藏さん



昭和33年4月に象潟町消防団員となつて以降、東京消防庁、仁賀保地区消防組合等に勤務、39年有余の長きに渡り消防の重責を全うされました。忠実、勤勉、誠心誠意、郷土保安の守護者として消防の重責に任じ、新消防職員や災害対策に関する住民への指導などの功績が評価され、瑞宝双光章が授与されました。

石垣與二郎さん



昭和26年に国家地方警察巡查として増田警察署に勤務して以降、仁賀保駐在所や小滝駐在所など、39年有余の長き渡り、警察職務に精励されました。特に地域住民との良好な関係に努めるなど、公共の安全と秩序の治安維持に尽力された功績が評価され、瑞宝単光章が授与されました。

忠霊塔の周りを桜の景色に

～戦没者遺族会桜植樹～

5月28日、墓地公園内にある忠霊塔の周りに、戦没者遺族会が桜の植樹を行いました。市緑化推進委員会の助成によりソメイヨシノの苗木12本と資材などを購入したもので、会員たちは苗木が風で倒れないように添え木し、肥料や水を与えるなど丁寧に作業を行いました。3年後くらいには、塔の周りをぐるっと囲んだ桜が、見事に花を咲かせた風景を見ることができそうです。



忠霊塔の周囲で丁寧に作業する会員たち

山作業の精鋭たちの植樹会

～第59回全国植樹祭記念「にかほ市植樹会」～

第59回全国植樹祭が秋田県北秋田市で開催されることを記念した「にかほ市植樹会」が5月31日に行われました。あいにくの小雨模様の中、会場の市民の森に集まった40人は500本のブナの苗木を植えました。途中で休憩もなく、ササなどの根が張った土地での作業でしたが、山作業の“精鋭”たちは1時間足らずで植樹を終えました。付近にはこれまでもブナを植樹しており、今回を合わせて合計3.5haに約10,000本が植樹されています。



2人1組で手早く植樹

ごみのない郷づくりをめざして

～不法投棄防止モデル事業～

6月7日、釜ヶ台地区で、地区住民等40人により、地域の幹線道路沿いのクリーンアップが実施されました。これは由利地域の不法投棄撲滅を目的に、昨年度設置された「不法投棄一掃由利地域協議会」のモデル事業として、地域が一体となった活動を行うことを目的としたものです。その後、釜ヶ台小中学校の体育館を会場に、水芭蕉公園で恒例の花植えを行った住民を含めて、研修会が行われ、地域を守るためには捨てないことはもちろん、捨てさせないことの大切さを学んでいました。



ノボリを掲げてドライバーにPR活動

俳句の素晴らしさに触れる

～NHK BS2「俳句王国」公開録画～



応募された俳句を選評する宮本秀峰氏(写真右)

6月1日、「奥の細道にかほ市象潟サミット」(8月1日、2日開催)を記念し、仁賀保勤労青少年ホームでNHK BS2放送「俳句王国」の公開録画が行われました。今回の出演は、主宰として俳人の中原道夫氏、ゲストとして俳優の藤田三保子氏、当市の俳人の宮本秀峰氏をはじめ県内外の俳人など8名。番組では、8人が「蝸牛」をテーマに詠んだ句や前日に蛸満寺や九十九島を吟行して詠んだ句を発表し、その中からそれぞれ選んで選評を行いました。そのほか、番組に寄せられた俳句の中から中原主宰が選んだ入選句3句の発表と選評もあり、訪れた220人の観客は、俳句づくりのおもしろさと奥深さにしきりに感心していました。